

月刊

通巻

608

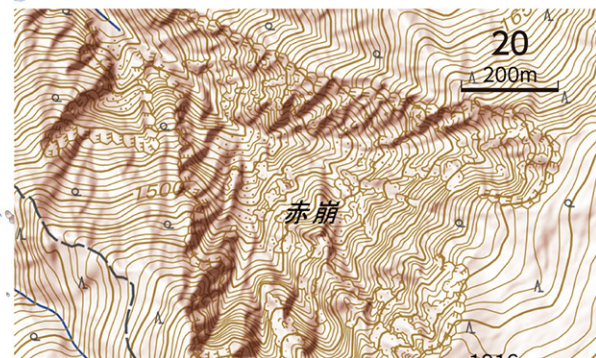
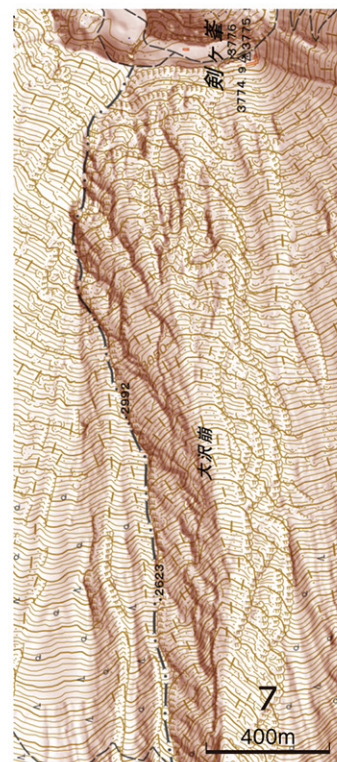
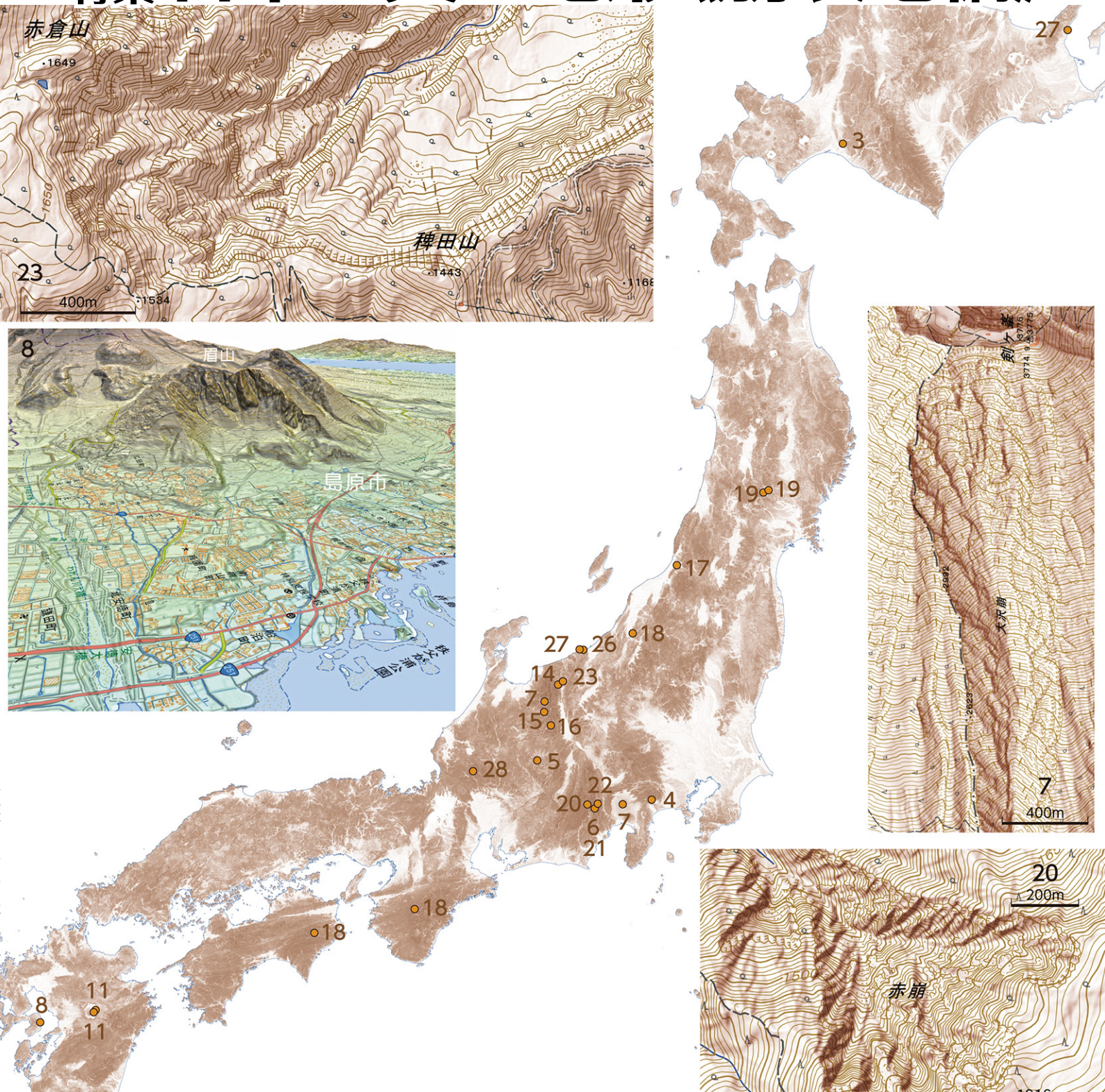
2023年5月



地図と学ぶ

地図中心

特集 日本の典型地形《崩壊地編》



地図中心 608号 目次【特集 日本の典型地形《崩壊地編》】

日本の地形－山崩れ	町田 洋	3
寛政四年(1792)の眉山大崩壊－島原大変肥後迷惑－	井上 公夫	8
火山灰の覆う斜面で多発する崩壊－阿蘇山の例－	檜垣 大助	11
北アルプスの崩壊地形と氷河地形	苅谷 愛彦	14
最近の地すべり・崩壊の事例	八木 浩司	17
赤石山脈の大規模崩壊地	目代 邦康	20
観光地としての稗田山	伊藤 嘉一	23
古文書・絵図から数百年前の山崩れ災害を再現する	今村 隆正	26
根尾谷の崩壊地形分類	守屋 以智雄	28

【連載】

《日本列島 1/20万 鶴の目鷹の目 22》電子地形図 20万「旭川」	小泉 武栄	30
《地図づくり最前線 012》ベクトル化で道迷いを減らすヤママップのコースタイム付き登山地図	片岡 義明	32
《脳内散歩地図 140》信長公記地図 その19	江川 達也	34
《日本百名山が見える鉄道 見えた鉄道 09》大糸線から、とやま鉄道から白馬岳	清水 長正	38
《歴史舞台地図追跡 82》江戸・東京をめぐる虚像と実像(その拾式)	谷口 榮	40
《地図を片手に大地を駆ける 76》大河への道	村越 真	42
《ベクター地歴地図孤軍奮闘記 49》「東京歴史MAPMAP」リリース	小島 豊美	44
《地図心中 復活版 25》絵解き－22 時代と共に咲き、散る、桜	高橋 美江	46

新刊地形図案内 / 48 今月新刊の見どころ！・日本地図センター便り / 49

編集後記・次号予告 / 50 地図書窓 / 52

月刊 地図中心

◆「地図中心」は毎月10日発行です◆

1冊 880円 (税込)

地図倶楽部

◆紙版と電子版のご購読会員

年間購読1年間 12冊

プレミアム会員

6,600円 (税・送料込)

プレミアム会員(シニア) 満65歳以上

5,500円 (税・送料込)

◆電子版のみのご購読会員(紙版は送付されません)

地図倶楽部会員	会費(税込)	入会資格
一般会員	5500円	なし
一般会員(シニア)	4400円	満65歳以上
学生会員	2200円	学生または18歳未満の方

地図倶楽部事務局
map-club@jmc.or.jp 03-3485-5417

《表紙》

数字は、本特集に掲載する崩壊地のページを示す。
(地理院地図 2023年4月取得)

新刊

地図地理検定(専門) 過去問集50

◆ 過去13回分の出題から50題を精選

◆ 4つの分野と記述式問題に詳しい解説

得点力アップにつながる情報を読んで、類題に挑戦して「地図地理力博士」を目指そう!!

「地理総合」「地理探究」スタート

私も推薦します!



地図大使 石原良純さん



A4版・96ページ / 1,430円(税込)

2023年4月15日発行

日本の地形 — 山崩れ

まちだ ひろし
町田 洋

大地が地殻変動で皺がよって高まったり火山噴出物が積みあがったりし、さらに流水で削られてできた山地の斜面では、地震や豪雨、波浪などによってしばしば^{すべ}り、崩れが生じる。どれも陸上でより安定な地形に移行しようとする営みである。移動する物質のふるまい方、量、速度、またその結果生じた地形は変化に富んでいる。このためこうした現象は次のようなさまざまな名称で記載されてきた。山地斜面では山崩れ、地すべり、地すべり性崩壊、浅層・深層崩壊、岩屑なだれ、また斜面から河谷にかけて一団となって押し出す流れは土石流、泥流などと呼ばれている。この種の現象で生じた地形は、現地観察はもちろん、地形図・空中写真から読み取ることができる。本稿では日本各地の陸上でみられる大規模で多様な例

を紹介する。

日本では高精度の地形図が出来てからすでに100年余になる。地形図は言うまでもなく自然や人為の複合作用による地形変化の記録である。19世紀末からの草創期(1890 - 1916)には、5万分の1の尺度で測量技師の努力と技術開発によって山奥でも精度のかなり高い地形図が作成された。その後も空中写真測量などの進歩とともに繰り返し改訂が行われ、より高精度の地形図がさまざまな地表変化の記録として利用できるようになった。

1 北海道胆振東部の厚真山地で起こった無数の山崩れ

北海道石狩低地の南東、胆振東部の^{あつま}厚真地域では、2018年6月8日にM6.7最大震度7の地震が起こ



図2 斜面に降下堆積した後期更新世～完新世の樽前火山などのテフラ層、石狩平野周辺丘陵

り、災害が発生した。被害が甚大だったのは震源に近い山地斜面と谷間で、山頂高度250m程度の低山地域であるにもかかわらず山崩れが多発し(図1)、崩土は麓の集落・農地を襲い、大災害をもたらした。山崩れは驚くほど高密度で発生した。山地斜面の比高と長さはあま



図1 北海道厚真山地の山崩れ(地理院地図+2018年9月11日撮影空中写真、3D表示、南北:3.6km、東西:3.6km)

編集後記

「日本三大崩れ」と言われている崩壊地は、以下です。

大谷崩 (静岡県、P6,P21)

ひえだやま
稗田山崩 (長野県、P23)

とんびやま
立山鷲山崩 (富山県、P7)

崩壊地を識るためには、地形図はもちろんですが、空中写真も有効です。「大谷崩」周辺の地理院地図による地形図と空中写真が右の図です。崩壊地は、年単位での変化が見られることも、空中写真が活用される理由の一つです。さらに地理院地図の機能「ツール」⇒「3D」で表示をすると、一層臨場感が得られるかと思います。

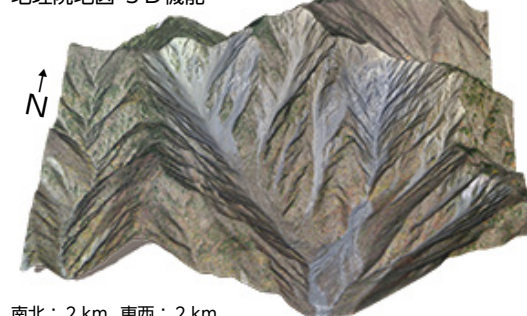
大谷崩は、最高地点は標高約2,000mの大谷嶺、崩壊部最低地点との標高差は約800m。

大谷崩の西側、井川峠から笹山に向かう尾根を大谷崩を見ながら歩いたのは、小生が大学生のころ。今でも鮮明に覚えています。(編集長・小林政能)

参考: 国土交通省中部地方整備局静岡河川事務所Webサイト



地理院地図 3D機能



地理院地図 (2018年撮影)
QRコード

次号予告 2023年6月 通巻609号

毎月10日発行

地図と学ぶ月刊

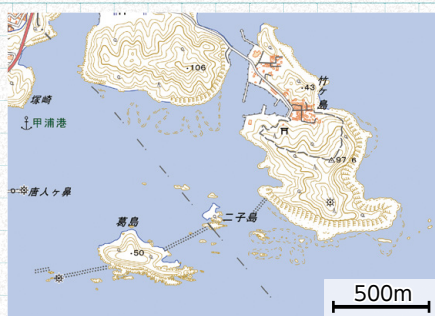
地図中心

特集

日本の万余の島々

2023年2月、国土地理院が日本の島を一定の条件で数えた結果、14,125島となりました。法令等に基づく島のほか、地図に描画された陸地のうち自然に形成されたと判断した周囲長0.1km以上の陸地を島として計数した値です。

従来の6,852島と大きく異なったのはどのような経緯があるのでしょうか？



地理院地図 (2023年4月取得)

バックナンバーのご案内

地図中心

検索

「地図倶楽部」へのご入会をお待ちしています! 03-3485-5417(事務局)

地図中心

2023-5 通巻608号

発行 2023年5月10日

発行所 一般財団法人日本地図センター
〒153-8522

東京都目黒区青葉台4-9-6

電話 03-3485-8125

FAX 03-3485-5593

(「地図中心」編集室)

メール chushin@jmc.or.jp

URL https://www.jmc.or.jp

©一般財団法人日本地図センター

定価 880円(税込)

印刷所 昭栄印刷株式会社

地図と学ぶ月刊誌



本誌の一部あるいは全部を無断で複写・複製・転載することは、法律で認められた場合を除き、禁じられています。

第39回



主(一財)日本地図センター
主(公財)国土地理協会

全検
ZENKENKIKOU
機構

地図地理検定

検定



地図大使 石原良純さん

地図地理検定
私も推薦します！

等高線や地図記号の意味
を知れば、地図に描き込
まれた無限の情報が理解
できます。

★CPDポイントが付与されます
〈基礎〉100点…2割 90点～99点…1割
〈専門〉博士…5割 准博士…4割 1級…3割
2級…2割 3級…1割

*「一般」の名称が
「基礎」に変わりました

★団体受検がおすすめ！
5人以上集まれば、
いつもの場所で受検可能◎

検定実施日 **2023年6月18日** 日

申込締切:6月上旬(詳細は下記地図地理検定のHPにアクセス!!)

検定の種類

「基礎」と、さらに高度な「専門」の2レベルに挑戦できます！

実施時間 ◆基礎◆ 13:30～14:20(50分)/20問(全問択一式 100点満点)
◆専門◆ 15:00～16:00(60分)/24問(択一式15問・記述式9問 100点満点)

「個人受検」または「団体受検」のどちらかで受検できます！

受検の方法

個人受検

募集要項

受検資格:どなたでも受検できます。
検定会場:札幌・仙台・東京・名古屋・大阪
・広島・福岡
受検料:基本受検のほかに、リピーター割引、
学生割引、シニア割引、地図倶楽部
会員割引があります。



	基礎のみ受検	専門のみ受検	基礎・専門併願受検
基本	3000円	4000円	5000円
各種割引	2000円	3000円	4000円

申込方法

- 振替払込(ゆうちょ銀行、郵便局)……………締切日2023年6/7
当日消印有効
- 郵便(現金書留)……………締切日2023年6/7
当日消印有効
- インターネット(クレジットカード決済、コンビニ決済)……………締切日2023年6/2

募集要項

受検資格:5名以上
検定会場:学校、会社等
受検料:

(1人あたりの料金)	基礎のみ受検	専門のみ受検	基礎・専門併願受検
一般企業 社会人等	2500円	3500円	4500円
学 校 生	1500円	2500円	3500円

申込方法

ホームページをご覧ください、
お申込みください。ご不明な点
はメールでお問合せください。

団体受検



詳細は… <https://www.jmc.or.jp/keihatsu-kyouiku/chizuken/>

郵送先・その他問合せ先 一般財団法人 日本地図センター 地図地理検定事務局(文化事業部内)
〒153-8522 東京都目黒区青葉台4-9-6
Tel.03-3485-5417 ◆Fax.03-3485-5593 ◆E-mail:ken2@jmc.or.jp

インターネットによる申込の問合せ先 Tel.03-3233-4808 E-mail:info_kentei@nippan.co.jp
〈日販セグモ㈱へ業務を委託しております。〉

***** 注意事項 *****

- お申込後の受検料の返金、内容の変更、次回への繰越などはお受けできません。
- お身体の不自由な方は、事前にお問合せください。
- 未成年の方は保護者の同意の上でお申込ください。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、実施にあたっては全国検定振興機構および各自治体の感染拡大防止ガイドラインに沿った対策を講じます。